

令和3年2月22日

各報道機関 御中

国立大学法人 山梨大学

山梨大学・北杜市連携事業
「J.S.バッハ《マタイ受難曲》演奏会」のご案内

本学教育学部の片野耕喜教授を中心としたマタイ受難曲演奏会実行委員会では、北杜市教育委員会との共催で「J.S.バッハ《マタイ受難曲》演奏会」を開催いたします。

ドイツ・バロック音楽を代表する音楽家である J.S.バッハの最高傑作とも名高いマタイ受難曲。二重合唱・二重オーケストラの編成、さらには演奏困難な古楽器群が必要となるため、地方での完全上演は稀な曲ですが、声楽家である片野教授の演奏仲間を中心に多くの共演者の協力を得て演奏会が実現しました。

つきましては、当演奏会を多くの方に知っていただくためにも、イベント情報欄等でご紹介のほどお願い申し上げます。また、当日の取材もよろしくお願ひ申し上げます。

記

主 催： マタイ受難曲演奏会実行委員会・北杜市教育委員会
日 時： 令和3年3月14日（日） 14時開演（13時30分開場）
場 所： YCC 県民文化ホール 小ホール（山梨県甲府市寿町 26-1）
演 目： J.S.バッハ《マタイ受難曲》全曲
入場料： 一般 2,000 円 学生以下 1,000 円 全席自由

【取材連絡先】

- 教育学部 芸術身体教育講座
教授 片野耕喜
TEL：055-220-8251
E-mail：katano@yamanashi.ac.jp
- 総務部総務課 広報企画室
TEL：055-220-8006
E-mail：koho@yamanashi.ac.jp

Johann Sebastian Bach »Matthäus-Passion« BWV244



J. S. バッハ 《マタイ受難曲》 演奏会

2021年 **3月14日** (日) 13:30 開場 14:00 開演 全編字幕付き上演
YCC県民文化ホール 小ホール 入場料: 2,000円 学生以下: 1,000円 全席自由



ソプラノ: 川口聖加 高橋侑希 守木詩織 メゾソプラノ: 中村香織 久保田里奈
アルト: 小原伸枝 テノール: 新海康仁
イエス: 小原浄二 ペテロ・ユダ: 奥村泰憲 プラト: 小林由樹

合唱団『甲府コレギウム・アウレウム』
山梨バッハアカデミー・バロックオーケストラ
コンサートマスター: 高橋真二 コンサートミストレス: 大西律子
コンティヌオマスター: 諸岡範澄 リュート: 金子浩
チェンバロ・オルガン: 辰巳美納子 ヴィオラ・ダ・ガンバ: 平尾雅子 ほか
福音書記者・指揮: 片野耕喜

主催: マタイ受難曲演奏会実行委員会 北杜市教育委員会 助成: NPO法人山梨メネ協
後援: 国立大学法人山梨大学 北杜市観光協会 東京藝術大学同声会山梨支部 山梨大学音楽科同窓会

<チケット・お問い合わせ> ・プレイガイド YCC県民文化ホール チケットセンター Tel: 055-228-9131
・Mail: akam009@amail.plala.or.jp Tel: 0551-42-4774 (赤岡)



J.S.Bach »Matthäus-Passion« BWV244
J.S.バッハ《マタイ受難曲》

2016年3月 山梨初演のゲネプロから(キングスウェルホール、甲斐市)

マタイ受難曲再演！

ドイツ・バロック音楽を代表するJ.S.バッハの最大にして最高傑作。このオラトリオはイエス・キリストの受難物語を、「マタイによる福音書」に従って独唱、重唱、合唱、管弦楽を用いて作曲された一大叙事詩です。全編にわたって鳴り響くバッハの精緻で美しい音楽、痛切なまでの和音、情感あふれる独唱と合唱により、聴く人の心に大きな感動をもたらします。

2016年3月、甲斐市のキングスウェルホールで行われたバッハ《マタイ受難曲》山梨初演。圧倒的なソリスト陣の歌唱、日本を代表する古楽器プレイヤーたちの名演、アマチュアながら高いレベルをもつ KoCoAによって初めて山梨で響いた《マタイ受難曲》は大反響を呼び、その再演が待ち望まれていました。二重合唱、二重オーケストラの編成、さらには演奏困難な古楽器群が必要であるため、地方での完全上演は稀ですが、北杜市の協力を得て、またKoCoA 主宰の片野の演奏仲間を中心としたソリスト・器楽奏者により今回の再演が実現しました。

<最新情報><http://kofu.collegiumaureum.web.fc2.com> <https://www.facebook.com/ChorKoCoA>

合唱団『甲府コレギウム・アウレウム』(KoCoA)

2003年に山梨大学の片野教授が立ち上げた教育と地域貢献のための混声合唱団。県内の学生や、教職員、一般の愛好家からなり、最近では文化庁などの助成金によりバッハの大曲にも取り組んでいます。クリスマスコンサートを行うために発足しましたが、その後欧米の様々な時代の名曲を演奏してきており、2013年富士の国やまなし国文祭においてバッハの「ヨハネ受難曲」、2016年「マタイ受難曲」(甲斐市)、2018年ブクステフーデ「われらがイエスの御体」(甲府市・北杜市)、2019年バッハ「ロ短調ミサ曲」(南アルプス市)など、山梨の地に美しい音楽を紹介しています。

山梨バッハアカデミー・バロックオーケストラ

バロックチェロの諸岡範澄氏を中心に、山梨と東京近郊の古楽器奏者で組織するオーケストラ。KoCoAと定期的に共演している団体で、国文祭のバッハアカデミーではレクチャーコンサートも開催するなど、ピリオド楽器の奏法について普及活動をしています。

～皆さまの安全のために ご協力をお願いいたします～

- ・入場の際は必ずマスクをご着用ください。
- ・当日はあらかじめチケット半券に氏名、電話番号を記入の上ご来場ください。
- ・ソーシャルディスタンス確保のため座席は間隔を空けてお座りください。
- ・入場時に37.5℃以上の発熱のある方は入場をお控えいただきます。
- ・花束、贈り物等はお預かりできません。



YCC県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール)

〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1

- JR ・JR甲府駅下車(JR新宿駅から特急で90分程度)※特急あずさ、特急かいじで異なります。
・JR甲府駅からバス、タクシーで5分(バス:片道100円、タクシー800円程度)
・徒歩で20分
- バス ・甲府駅南口バスターミナル(1)番のりば、山梨交通バスに乗車「県民文化ホール前」にて下車 ※(1)番のりばは、一部行き先が異なるバスがありますので、乗車する際に運転手に「県民文化ホール前」停留所を通るかご確認ください。
- タクシー ・甲府駅南口タクシー乗り場より約5分(料金おおよそ800円)